

岩の上に建てるシリーズ

聖霊の学び

目次

STEP 1：聖霊が臨まれると力を受けます

STEP 2：新しいことばを語ります

STEP 3：真理の御霊です

STEP 4：導きを与えてくださいます

STEP 5：もうひとりの助け主です

STEP 6：栄光から栄光へと変えてくださいます

STEP 7：聖霊に満たされて生きます

STEP 1：聖霊が臨まれると力を受けます

① 使徒の働き 1 章 8 節を読んで考えてください

- Q1. 聖霊が臨まれると何を受けますか？

- Q2. 聖霊の力を受け取ると、私たちはどんな人になりますか？

② ヨハネの福音書 20 章 19 節を読んで考えてください

- Q1. 弟子たちは、なぜ戸に鍵をかけて閉じこもっていたのでしょうか？

③ 使徒の働き 2 章 14 節を読んで考えてください

- Q1. 隠れていたペテロと 11 人の弟子たちが、ここでは誰に向かって語りかけていますか？

④ テモテへの手紙 第一 1 章 7 節を読んで考えてください

- Q1. 私たちには、どのような霊が与えられていますか？

怯えていた弟子たちが…

イエス様が十字架に架けられた後、弟子たちはユダヤ人たちを恐れて隠れていました。戸に鍵をかけて、みなで息を潜めていたのです。

しかし、ペンテコステの日、ペテロと 11 人の弟子たちは、大勢のユダヤ人たちの前に立ち、大胆に語りだします。

何が違ったのでしょうか？

彼らを変えたのは何だったのでしょうか。

彼らを変えたのは「聖霊」です。

聖霊が臨まれると力を受けます。そして、大胆に主イエスの証人として語ることができるようになるのです。

STEP 2：新しいことばを語ります

① 使徒の働き 2 章 1 節～12 節を読んで考えてください

- Q1. 五旬節（ペンテコステ）の日、何が起こりましたか？
（2・3 節）

- Q2. 聖霊に満たされた人は、どうなりましたか？
（4 節）

- Q3. 集まって来た人々は、なぜ呆気にとられてしまったのでしょうか？
（6 節）

- Q4. 弟子たちは、様々な言語で「何について」語っていたのでしょうか？
(11 節)

② マルコの福音書 16 章 17 節を読んで考えてください

- Q1. 信じる人に伴うしるしとは何ですか？

新しいことばとは…

イエス様が言われたように、信じる人には「しるし」が伴います。

「新しいことば」で語ることは、信じる人に伴う「しるし」の一つです。

聖霊が臨まれると、私たちは「新しいことば」を語るのです。

聖霊に満たされた弟子たちは「他国のいろいろなことば」で話し始めました。

当時、様々な国からユダヤ人たちがエルサレムに集まっていました。

その人たちは、みな自分たちが住んでいる場所の言葉で「神のみわざ」を聞いたのです。

素晴らしい出来事ですね。けれど、どうか誤解しないでください。

ここで大切なことは「さまざまな言葉」が語られたことではなく「神の大きなみわざ」が語られたことです。

信じる人に伴うしるしとは「新しいことばを語ること」です。「知らない言語で語ること」ではありません。

あなたは、救われて聖霊を受けるまで「神の大きなみわざ」を語ることはできませんでした。しかし、聖霊が臨まれると「神の大きなみわざ」を語る事ができるのです。

ですから「自分には異言が与えられていないから、聖霊に満たされていない」とは思わないでください。あなたが「神の大きなみわざ」つまり「主イエスの十字架と復活」を感謝して誉めたたえることができるなら、それは「新しいことば」を語っているのです。

もちろん、救われた瞬間に「知らない言語」が与えられる人もいます。異言は「聖霊の賜物」の一つです。あなたには、これから「異言の賜物」が与えられるかもしれません。また、何か別の賜物が与えられることもあるでしょう。

今回は「聖霊の賜物」について詳しくは学びません。また別の機会に学びましょう。

今は「新しいことば」とは「知らない言語を語ること」だけではないのだということ覚えてください。

大切なのは「何を語るのか」ということです。

私たちは、天国の民となったので「御国の王」を誉めたたえる者とされました。聖霊が、私たちに「新しいことば」を与えてくださるのです。

聖霊が臨まれると、私たちは力を受けます。それは「主イエスの証人」となる力です。「新しいことば」が与えられるのは「証言」のためです。私たちは、大胆に「神の大きなみわざ」を語る者とされるのです。

STEP 3：真理の御霊です

① ヨハネの福音書 16 章 8 節～13 節を読んで考えてください

- Q1. その方（聖霊）は、何について明らかにされますか？
（8 節）

- Q2. 真理の御霊は、私たちを何に導いてくださいますか？
（13 節）

② コリント人への手紙 第一 2 章 10 節を読んで考えてください

- Q1. 御霊は何を探られますか？

③ テモテへの手紙 第二 3 章 16 節を読んで考えてください

- Q1. 聖書はすべて何によるものですか？

④ ヨハネの手紙 第一 2 章 27 節を読んで考えてください

- Q1. あなたのうちにとどまっているのは何ですか？

- Q2. 注ぎの油は、何を教えてくれますか？

真理の御霊に依り頼む

聖霊は「真理の御霊」と呼ばれます。私たちを「すべての真理」に導き入れてくださいます。聖霊は「すべて」を知っておられます。父なる神のみこころを完全に知っておられます。聖霊は「何が良いことで、神に喜ばれ、完全であるのか」を教えてください。

また、聖霊は「聖書」を記された方です。人々に働きかけて「聖書」を書かせた方です。聖書はすべて「聖霊によるもの」なのです。

聖霊は「みことばの真理」を解き明かしてくださいます。聖霊によらなければ、聖書のことばを理解することはできません。

私たちは、聖霊によってのみ「すべての真理」に導き入れられるのです。

聖霊は、今、あなたにも注がれています。

あなたは、誰かに教えてもらう必要はありません。もちろん、それは指導を受ける必要がないと言っているわけではありません。ただ、どうか覚えてください。あなたは直接、聖霊に教えてもらうことができるのです。聖霊は、様々なことを通して、あなたを導いてくださいます。特に聖書のことばを通して導かれます。聖霊に依り頼むならば、あなたは聖書を理解できるようになります。あなたは、すべてのことを聖霊に聞きながら歩むことができるのです。

STEP 4：導きを与えてくださいます

① 使徒の働き 13 章 1 節～3 節を読んで考えてください

- Q1. 聖霊は、アンティオキアの教会の人々に何と言われましたか？
(2 節)

② 使徒の働き 16 章 6 節～10 節を読んで考えてください

- Q1. みことばを語ることを禁じたのは、どなたですか？
(6 節)

- Q2. 御霊は何を許されませんでしたか？
(7 節)

③ ローマ人への手紙 8 章 14 節を読んで考えてください

- Q1. どのような人が神の子どもなのでしょう？

神の子どもの歩み

聖霊は、バルナバとパウロを働きに召しだされた方です。

聖霊は、あなたのことも召しだされます。私たちは、みな聖霊によって神の働きに招かれているのです。

聖霊は、また「語ること」を禁じたり「進むこと」を止めたりされます。

聖霊は、あなたに「働く時と場所」示されるのです。あなたが「働く時と場所」は、あらかじめ全能の神によって定められています。ですから、聖霊は、あなたが「間違った時と場所」に行かないように教えてください。そして「正しい道」に導いてくださるのです。

私たちは、主イエスの贖いのゆえに「神の子ども」とされました。

「神の子ども」は、みな、聖霊に導かれて歩むのです。

STEP 5：もうひとりの助け主です

① ヨハネの福音書 14 章 16 節～17 節を読んで考えてください

- Q1. イエス様がお願いすると、御父はどなたを与えてくださいますか？
(16 節)

- Q2. 真理の御霊は、誰とともにいてくださいますか？
(17 節)

② ローマ人への手紙 8 章 26 節～28 節を読んで考えてください

- Q1. 御霊は、弱い私たちをどのように助けてくださいますか？
(26 節)

- Q2. 御霊は、神のみこころにしたがって何をしてくださいますか？
(27 節)

- Q3. なぜ、すべてのことがともに働いて益となるのだと思いますか？
(考えてみてください)

ともに歩む助け主

聖霊は「もう一人の助け主」と呼ばれます。

「もう一人の」とは「主イエスと全く同じもう一人の方」という意味です。

聖霊は「主イエスと全く同じ神」であります。父なる神と御子イエスと聖霊は「唯一の神」です。一人の神ですが「三つの位格」を持っておられます。このことを「三位一体」と呼ぶのです。おそらく、頭で理解することは難しいでしょう。あまり考え込み過ぎて混乱しないでください。あなたのうちにおられる聖霊に依り頼んでください。そうすれば、必ず、理解できなくても「信じる」ことができます。

イエス様は、ご自分を低くし「人として」この地で生きてくださいました。ですから、地上におられる時は、同時に「様々な場所」に存在することはお出来になりませんでした。しかし、聖霊は「不滅で目に見えない神」ですから、同時に「様々な場所」に存在されます。あなたの内にも、私の内にも満ちてください。

聖霊は、本質的に主イエスと全く同じ「助け主」です。

聖霊は、私たちが「助ける」ために来てくださったのです。「助け主」とは原語では「パラクレイトス」と言います。それは「援助する者」「かたわらに立つ者」という意味です。

聖霊は、常に、あなたの側にいてくださる助け主です。あなたを援助してくださる神です。

どのように祈ればいいのか分からなくても大丈夫です。聖霊が、あなたのことを「とりなし」てくださっています。あなたのために「すべてのことが働いて益」となるように、いつも「とりなし」ておられます。

何もかも「偶然上手くいく」ことなどありません。聖霊の「とりなし」のゆえに「すべてのことがともに働いて益となる」のだということを忘れないでください。

聖霊は、あなたにとって「最も近い方」です。どうか、いつも「語りかけて」ください。私たちは、どんなときも「助け主」とともに歩むのです。

STEP 6：栄光から栄光へと変えてくださいます

① ヨハネの福音書 16 章 14 節～15 節を読んで考えてください

- Q1. 御霊は、どなたの栄光を現わされますか？
(14 節)

- Q2. 御霊は、何を伝えられますか？
(15 節)

主イエスの栄光を現わすお方

聖霊は、イエス様の栄光を現わされます。イエス様の言われたことを思い起こさせてくださいます。逆に言うならば、イエス様の栄光を現わさないものは「聖霊」からのものではありません。もし誰かが「自分」や「他のもの」を誇示するならば、それが「御霊の現れ」のように見えても、その人のうちに聖霊はおられません。

② コリント人への手紙 第一 3 章 16 節を読んで考えてください

- Q1. あなたのうちには、だれが住んでおられますか？
- Q2. あなたは、自分が神の宮であることを知っていますか？

③ コリント人への手紙 第二 3 章 18 節を読んで考えてください

- Q1. 私たちは、どのように変えられていきますか？
- Q2. これは、どなたの働きによるものですか？

④ ガラテヤ人への手紙 5 章 22 節～23 節を読んで考えてください

- Q1. 御霊の実をすべて書いてください。

- Q2. あなたは御霊の実を結んでいますか？
あなたが最も欲しいと思う御霊の実は何ですか？

栄光から栄光へ

あなたのうちには聖霊が住んでおられます。

あなたは「神の宮」なのです。

聖霊は、常に「イエス・キリスト」の栄光を現わされます。

ですから、あなたも「イエス・キリスト」の栄光を現わすのです。

聖霊は、あなたを「主と同じ姿」へと変えてくださいます。もちろん、それは一瞬では起こりません。あなたは「栄光から栄光へ」と、日々、変えられていきます。聖霊様は、あなたが「御霊の実」を結ぶことができるように助けてくださいます。あなたは「豊かに」御霊の実を結ぶことができるのです。

STEP 7：聖霊に満たされて生きる

① 創世記 1 章 2 節を読んで考えてください

- Q1. まだ何もないとき、水の面を動いておられたのはどなたですか？

② ヨハネの福音書 6 章 63 節を読んで考えてください

- Q1. いのちを与えるのは誰ですか？

③ ローマ人への手紙 8 章 11 節を読んで考えてください

- Q1. イエス様をよみがえらせた方は御霊によって、何をしてくださいますか？

④ エペソ人への手紙 1 章 14 節を読んで考えてください

- Q1. 聖霊は、何の保証ですか？

⑤ ヨハネの福音書 7 章 37 節～39 節を読んで考えてください

- Q1. 生ける水の川は、どこから流れ出ますか？
(38 節)

⑥ 使徒の働き 2 章 38 節～39 節を読んで考えてください

- Q1. どのようにすれば賜物として聖霊を受けますか？
(38 節)

- Q2. この約束は誰に与えられたものですか？
(39 節)

いのちにあふれて生きる

聖霊は「いのちの御霊」です。

まだ世界に何もなかったとき、水の面を舞いかけておられたのは聖霊です。

聖霊がこの地を抱いておられたのです。

聖霊は「いのち」を与える方です。イエス様を死からよみがえらせたのは聖霊の力です。キリストにある者は死んでも生きます。それは「いのちの御霊」がうちにおられるからなのです。

聖霊は、私たちが「御国を受け継ぐことの保証」です。ここで言われている「保証」とは「手付金」という意味です。

天の父は、私たちが必ず「御国」に迎えてくださいます。聖霊は、その契約が絶対に破棄されないという保証です。

覚えてください。

あなたのうちには「いのちの御霊」がおられるのです。あなたは、今すでに「永遠のいのち」を持っています。あなたは必ず御国を相続します。

そして、今のこのときを「いのちにあふれて」生きることができるのです。

あなたは…

1. 悔い改めましたか？

2. イエス様の御名（父・子・聖霊）によってバプテスマを受けましたか？

↓

それならば、求めなさい。そうすれば与えられます。

ルカ 11：13

ですから、あならがたは悪いものであっても、
自分の子どもたちには良いものを与えることを知っているのです。
それならばなおのこと、天の父はご自分を求める者たちに
聖霊を与えてくださいます。